

# Creating in Kobe | 神戸で創る

神戸文化ホールは、1973(昭和48)年に開館し、おかげさまで本年50周年を迎えることができました。

開館以来、当ホールにお越し下さったお客さま、ご利用いただいた出演アーティストや関係者の皆さま、様々な形でホールを支えて下さったすべての皆さまに心より御礼申し上げます。

公益財団法人神戸市民文化振興財団は、1982(昭和57)年に財団法人として設立されて以来、当ホールの管理運営に携わっており、文化の担い手は市民であるという基本姿勢のもと、市民の皆さまの協力と参画を得て、多くの芸術文化事業を展開しています。

当ホールは、これまでの50年を神戸の発展とともに歩み、神戸の文化振興の拠点として役割を果たしてきました。1995(平成7)年の阪神・淡路大震災や、全世界で猛威を振っている昨今の新型コロナウイルス感染症など、一時閉館を余儀なくされた厳しい状況の中でも、文化芸術の力で神戸を元気づけようと、様々な公演や企画に取り組んできました。

私たちが50周年のテーマに掲げた「Creating in Kobe 神戸で創る」との言葉には、劇場が有する創意と知見、人的資源を最大限に活用して独自の企画制作を行い、神戸発の実演芸術として、市民の皆さまに共感・共鳴していただけるような神戸文化の魅力を発信したいという思いが込められています。それは当ホールがこの半世紀、市民の皆さまから多くの愛着や信頼を寄せられており、それに応えることが、当ホールで生まれ、醸成された神戸文化を次代へ発展させることにつながると確信しているからです。



当ホールは施設の老朽化を受け、2027(令和9)年度以降、三宮に新・神戸文化ホールとして段階的に移転することが決まっています。これからの劇場は、文化芸術を通じて人々が集い、交流する場所になることはもちろん、年齢や障がいの有無にかかわらず、あらゆる社会的状況の人々が気軽に文化芸術に触れられる機会を増やす工夫と努力が求められています。また、市内で活動するアーティストを支援し、アートマネジメント人材を育てる場としての機能もますます重要になっています。当財団としても社会包摂や人材育成など文化芸術の裾野を広げる試みに果敢にチャレンジしているところです。

50周年の節目を迎え、今後も市民の皆さまが集う場所として、また、文化芸術を愛する方々を惹きつけてやまない場所として成長していけるよう、財団一丸となって努力して参ります。

引き続き神戸文化ホールをご愛顧、ご支援賜りますようお願い申し上げます。

公益財団法人 神戸市民文化振興財団  
理事長 服部孝司

開館50周年シリーズが動き出す!



# Kobe Bunka Hall 神戸文化ホール

神戸文化ホール開館50周年記念事業  
Creating in Kobe | 神戸で創る

主催：神戸文化ホール(指定管理者：公益財団法人 神戸市民文化振興財団)

## 記念事業 関連企画も開催!

2023年5月19日に開催するガラ・コンサート「神戸から未来へ」で演奏される大澤壽人の「ベネディクトゥス幻想曲」。コンサートに先立ち、より演奏をお楽しみいただけるよう、神戸の知られざる巨匠、作曲家「大澤壽人」のプレ解説講座と特別講演会を開催します。

その他、記念事業でも関連企画を予定しています!どうぞご期待ください!

### 【プレ解説講座】

「幻の天才 大澤壽人と《ベネディクトゥス幻想曲》——魂の音楽 没後70年に復活初演——」

開催日 | 2023年2月5日[日] 14:00-15:30  
場所 | 神戸市立中央区文化センター 会議室(11階)  
講師 | 生島美紀子  
(大澤資料プロジェクト代表・神戸女学院大学非常勤講師)  
料金 | 500円  
定員 | 100名

### ◎申込方法

①または②の方法でお申し込みください。  
①TEL.078-351-3597 ②web申込  
※2023年2月3日[金]17:30締切



### 【特別講演会】

「没後70年、大澤壽人を語る」

開催日 | 2023年4月16日[日] 14:00-15:30  
場所 | 神戸市立中央区文化センター 多目的ルーム  
講師 | 片山杜秀(慶應義塾大学教授)  
ゲスト | 藤本賢市(一般財団法人 神戸新聞文化財団)  
料金 | 無料  
定員 | 200名

### ◎申込方法

往復はがきに、申込代表者、同伴者(3名まで)の  
①氏名 ②住所 ③電話番号を明記の上、下記宛先までお送りください。※2023年3月28日[火]必着  
宛先 | 〒650-0016 神戸市中央区楠通3丁目4-3  
(公財)神戸市民文化振興財団  
「大澤壽人特別講演会」係

## 「50周年ロゴマーク」コンセプト

新しい時代は、いつも袖幕から  
50周年ロゴマークのデザインを手がけたのは、デザイナーの鈴木大義さん。デザインモチーフは「袖幕」。袖幕は舞台の表と裏の「境界線」であることから、ものごとが始まる「スタートライン」になぞらえて、このコンセプトが生まれました。



〒650-0017 神戸市中央区楠町4丁目2-2   
・神戸市営地下鉄西神・山手線「大倉山駅」徒歩1分(新神戸駅より3駅7分)  
・神戸高速鉄道「高速神戸駅」徒歩8分 / JR「神戸駅」徒歩10分  
・神戸市営地下鉄海岸線「ハーバーランド駅」徒歩12分

神戸文化ホール Twitter | [twitter.com/kbh422](https://twitter.com/kbh422)

神戸文化ホール facebook | [facebook.com/kobebunkahall/](https://facebook.com/kobebunkahall/)

